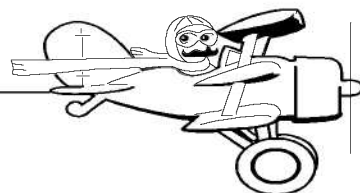


今日のテーマ

個人事業主に必要な保険とは!?



一口に個人事業主向けの保険といっても色々な事業・規模があり、ニーズもさまざまです。そのため、それぞれのニーズ（問題点）を解決するためのプランニングが必要となります。保険加入に際しては、事前に下記の点をしっかりと確認しましょう。

保険加入の前に
「3つの確認」

- ①何のために入るのか？（目的）
- ②いつまで、いくら必要か？（保険期間、保険金額）
- ③いつまで、いくら払うのか？（払込期間、保険料）

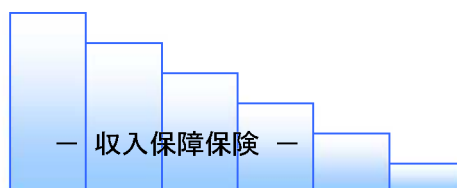
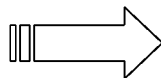
個人事業主本人

円滑な事業承継と遺族生活資金の確保！（→個人契約）

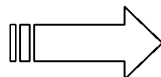
■ 目的

〔万一の事があった場合〕

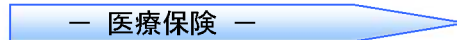
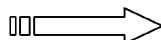
- 当面の事業資金確保 または事業清算資金
- 負債の返済資金
- 遺族生活準備資金



- 遺族生活資金の一部、整理資金
- 引退後の生活資金（解約返戻金活用）



- 入院保障



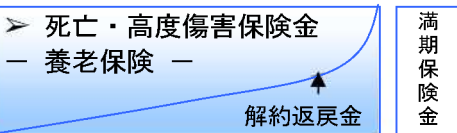
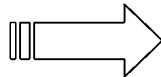
※ 経理処理（支払保険料は必要経費不算入・生命保険控除対象）

従業員

福利厚生制度の充実で、優秀な人材確保！！（→事業主契約）

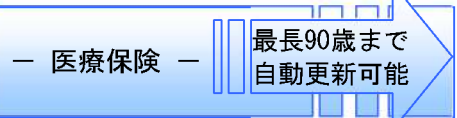
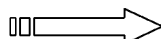
■ 目的

- 死亡退職金・弔慰金準備資金・生存退職準備資金
- 受取人：満期（事業主）、死亡（従業員の遺族）



満期保険金

- 傷病見舞金準備資金



（退職時に名義変更することも可能 * 別途経理処理が必要）

※経理処理

支払保険料は必要経費、養老保険については一定条件を満たした場合、1/2は資産計上（法人税の取扱いに準じて処理されますが、普遍的加入の要件等注意点があります。）

今回は、個人事業主の方のための保険について紹介いたしました。個人事業主については、事業および従業員のための保障とご自身を含めた家族のための保障が必要になります。しかし、その反面、社会保険ではあまり保障されていないので、ご自身で万が一のリスクにしっかりと備えましょう！
具体的なご相談に応じますので、お気軽に声をかけてみてください。



<担当:西丸 保幸>